

# 山行報告書

報告書作成

2012年6月10日

山名 [山域]	荒船山・妙義山 [信州・上毛]	目的と方法	展望と岩峰登山を楽しむ
登山期間	2012年5月25日(金)～5月27日(日)	山行形態	前夜泊(1)・テント泊(1)
行動記録		参加人数	6人

5/25(金) 晴れ	岡崎市民病院(20:15)＝0:11＝岡崎IC(20:26)＝1:29＝駒ヶ岳SA(21:55,22:10)＝0:28＝岡谷IC(22:38)＝0:57＝ほつとばーく浅科 TS1(23:35)
5/26(土) 晴れ	起床 5:00 TS1(5:48)＝0:32＝【山行①】荒船山登山口(6:20,6:39)＝1:21＝臚岩(8:00,8:08)＝0:05＝相沢分岐(8:13,8:18)＝0:37＝頂上(8:55,9:22)＝0:28＝相沢分岐(9:50)＝1:19＝登山口(11:09,11:17)＝0:43＝妙義中之岳P(12:00,12:40)＝【山行②】石門巡り[逆ルート] 2:38＝妙義中之岳P(15:18,15:30)＝0:15＝もみじの湯(15:45,16:35)＝夕食・買い出し＝富岡市営登山P TS2(18:40)
5/27(日) 晴れ	起床 4:00 TS1(0:00,4:20)＝0:03＝【山行③】道の駅 みょうぎ(4:23,5:28)＝0:13＝白雲山登山口(5:41)＝0:39＝大文字(6:20,6:40)＝0:10＝辻(6:50)＝0:05＝奥の院(6:55,7:10)＝0:33＝見晴(7:43,7:49)＝0:43＝大覗き(8:32,8:45)＝0:57＝タルワキ沢分岐(9:42)＝0:15＝相馬岳頂上(9:57,10:27)＝0:13＝タルワキ沢分岐(10:40,10:46)＝0:49＝分岐(11:35,11:41)＝0:07＝第2見晴(11:48,11:53)＝0:16＝第1見晴(12:09,12:12)＝0:19＝道の駅 みょうぎ(12:31,12:55)＝0:05＝もみじの湯(13:00,14:02)＝0:04＝松井田・妙義IC(14:06)＝0:04＝高崎SA(14:10,14:40)＝1:50＝駒ヶ岳SA(16:30,16:47)＝1:29＝岡崎IC(18:16)＝0:05＝岡崎市民病院(18:21)

## 概念図



## 日誌

前日[5/25(金)] 岡崎市民病院に集合し、ほつとばーく浅科で1泊。

### 2日目[5/26(土)] 【山行①】荒船山

- ・荒船山は南北に長い台地で、平坦な頂上部と切り立った崖のある山容が、船の様に見えることから、その名がついたとのこと。
- ・今回は内山峠から臚岩(ともいわ)の上に出るルートを一歩進めました。これが荒船山で最も一般的なルートです。
- ・臚岩は高さ200mの垂直な岩壁で、荒船山を船に見立てたときに船尾にあたります。帰宅後に調べたのですが、「臚」という漢字も船尾という意味だそうです。ただ、登山中はそこまで理解出来ておらず、市川さんが朝もやの向こうに荒船山が見えたど嬉しそうに言っている横で、岩壁しか見えないなあと思ってました……。
- ・臚岩の北側は断崖絶壁で、ここから落ちたら間違いなく即死だと感じました。崖の脇にクレヨンしんちゃんのフィギュアが置かれていたので手を合わせてきました。
- ・そこから先はほとんど起伏がなく、新緑がとても美しく歩いていて気持ち良かったです。

### 【山行②】表妙義 石門巡り

- ・石門巡りは、通常とは逆周りで実施(通常はゴールの中之岳神社からスタート)
- ・至る所に奇岩があり、岩場を登ると樹林の上に出ることができて展望が得られ非常に楽しい。
- ・初心者向けのハイキングコースだけあって、岩場には鎖がしっかり張られ、ステップやホールドも掘られているため、特に危険な箇所はなし(ただ、大砲岩の周辺を登るのは度胸が必要)
- ・第4石門をくぐり、大砲岩に登って、第4石門から整備された歩道を下ったら登山口付近まで行ってしまった。主ルート上にあるのは第4石門だけで、第1～3石門は主ルートから外れていたらしい。仕方がないので、第1・2石門に登り返したが、第1石門は本当に大きくて圧倒されました。

### 3日目[5/27(日)] 【山行③】表妙義 白雲山

- ・スタートからずっと急登が続き、GPS・高度計の標高がみるみる上がっていく。
- ・埼玉から単独で来られていたベテランの方と松島さん、市川さんが仲良くなり、妙義について色々教えて頂く。
  - ・妙義での滑落で最も多いのは、縦走の後半に腕力が無くなった鎖場での落下。
  - ・鎖場を通過中に疲れてしまった場合に休憩できるよう、ハーネス+フック・ヌンチャクなどを準備することが大事。
- ・稜線上はずっと切れ落ちたナイフエッジを想像していましたが、意外にも半分以上は樹林帯。常に鳥のさえずりやキツツキのドラミングが聞こえ、ヤマカガシやカナヘビを見掛けたりと、(標高が低いこともあって)自然の豊かさがとても印象に残りました。

## 感想

これだけ鎖場が多い山行は初めてで、とても良い経験が出来ました。